

夢のながれ

四万十川

空から降りて 山を緑に染め
 四季を彩り いのちを満たす
 川を流れて 空の青をうつし
 海へたどり 空へのぼる
 水のめぐり 水のながれ
 清流 四万十川



(一社)四万十市観光協会
 〒787-0015高知県四万十市右山383番地15
 TEL:(0880)35-4171
 FAX:(0880)34-1144
 URL:http://www.shimanto-kankou.com
 E-mail:info@shimanto-kankou.com

四万十市観光協会 検索

岩間沈下橋(国道441号線より望む)



1,000万本の菜の花の森 (入田ヤナギ林)



黒尊溪谷



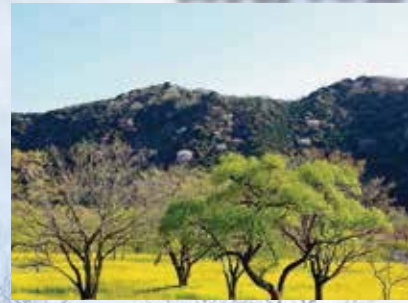
佐田沈下橋



三里沈下橋

清流を彩る
四季折々の花々

四万十川 花紀行



入田ヤナギ林 菜の花

●3月上旬～3月下旬
●入田ヤナギ林

川沿いに約2kmのヤナギの自然林、その足元を菜の花が真っ黄色に染めます。



為松公園 桜

●3月中旬～4月上旬
●為松公園

桜の名所である為松公園で開催され、期間中はボンボリが点灯され、夜桜を楽しむことができます。



玖木 つつじ

●4月中旬～下旬
●西土佐玖木

四万十川支流黒尊川流域でのつつじ見学と沈下橋めぐり、山菜採り、あめ釣り体験など自然満喫の体験イベントが開催されます。



香山寺 藤

●4月下旬
●香山寺市民の森

市民の森として親しまれている「香山寺」では、世界中の藤の花を楽しむことができ、訪れた方の心を和ませてくれます。



トンボ自然公園 睡蓮

●5月上旬～10月中旬
●トンボ自然公園

毎朝約3,000輪の色とりどりの睡蓮が園内を彩ります。



トンボ自然公園 花菖蒲

●5月下旬～6月上旬
●トンボ自然公園

昔、何処にでもあった里山の風景の園内には、約10,000株の花菖蒲が満開となります。



安並水車の里 紫陽花

●6月上旬
●安並水車の里

安並水車の里が、青・薄紅色・紫色の紫陽花で彩られ、水車が廻る郷愁をささう田園風景が広がります。



入田ヤナギ林 曼珠沙華

●9月下旬
●入田ヤナギ林

四万十川沿いに真っ赤に咲く曼珠沙華が楽しめます。



黒尊溪谷 紅葉

●11月上旬～中旬
●西土佐奥屋内

四万十川支流の中で、最も透明度の高い黒尊川、溪谷沿いでは、美しい紅葉を楽しむことができます。

四万十川 歳時記



しまんと市民祭(踊り・提灯パレード)

●7月最終土曜日

小京都中村に夏の訪れを告げるイベント。なかむら踊りや市街地を練り歩く勇壮な提灯パレードのパフォーマンスは一見の価値あり。



権谷の念仏踊り

●8月15日

お盆の供養の行事。1665年頃より現在まで受け継がれており、鐘、太鼓を鳴らし念仏が唱えられ、河原で松明をともして水まつりをし、施餓鬼供養と新仏供養が行われます。



四万十川ウルトラマラソン

●10月中旬

100kmと60kmの2つのコースがあり、四万十川の大自然を駆け抜けます。全国を代表するマラソン大会です。



一條大祭

●11月22日～24日

文久2年(1862年)、一條神社の建立以来、盛大に行われるようになりました。稚児行列など、数多くの行事が開催されます。



四万十川水泳マラソン大会

●7月最終日曜日

全国で唯一の水泳マラソン大会。体力に合わせて、2つのコースがあります。四万十川の鮎と一緒に泳いでみませんか。



しまんと納涼花火大会

●8月最終土曜日

町の中心部、赤鉄橋もと四万十川河川敷で打ち上げられ、頭上に降り注ぐ花火。花火が川面を染め、小京都の夜空を美しく照らします。



橘御輿の舟渡り

●10月29日

橘地区八坂神社へと川を挟んで対岸の白岩神社より運ばれた御神体が、祭りの当日神輿とともに舟に乗り、白岩神社へと帰っていきます。



落ち鮎解禁

●12月1日

産卵保護のため獲ることが規制された落ち鮎の漁が解禁となるこの日は、県内外から四万十川にたくさんの釣り人が訪れます。



全日本女郎ぐも相撲大会

●8月第1土曜日

宮中の女性達の遊びであったと言われ、今では、子どもたちの夏休みの楽しみになっています。大会には、100匹を超えるクモが参加します。観光客も飛び込み参加できます。



不破八幡宮大祭

●9月中旬

全国でも類を見ない貴重な神様の結婚式。川を挟んで対岸の一宮神社の女神様をのせた神輿が運び込まれ、結婚、結婚を行い、神輿をぶつけあって結婚を祝う伝統的な神事です。



かわらっこ村祭り

●11月上旬

「四万十カヌーとキャンプの里かわらっこ」周辺で、カヌーや草木染めの体験などがあり、地元の手作りの味覚も味わうことができます。ファミリーであって結婚を祝う伝統的な神事です。四万十川を満喫できます。



シラスウナギ漁

●12月上旬～3月下旬

四万十川河口付近で行われ、極寒の夜に美しい光のシンフォニーを見ることができます。



観光開き

●3月上旬(四万十市観光開き)

4月中旬(西土佐観光川開き)
観光シーズンの幕開けとして、川の安全祈願などが行われます。西土佐地区では四万十川開きとして各種イベントが行われ大勢の人で賑わいます。



四万十川リバーサイドフルウォーク

●4月第1土、日曜日

清流四万十川の美しい河畔をゆっくりと歩き、豊かな春の自然を満喫できるいろいろなコースがあります。菜の花の咲くころの四万十川の風物詩ともなっています。



金刀比羅祭(五ツ鹿踊り)

●4月の第1日曜日・11月23日の年2回

金刀比羅祭りに奉納される伝統の踊りで子どもたちに代々受け継がれています。金刀比羅宮がある西ヶ方は、自然豊かな景勝地です。



土佐一條公家行列(藤祭り)

●5月3日

前関白一條教房公の中村入府を再現した一大時代絵巻。雅楽が流れるなか、室町時代の衣裳をまとった公家行列が土佐の小京都を練り歩きます。



大文字の送り火

●旧暦7月16日

十代地山(間崎)が赤く燃え上がり、幻想的な風景を見ることができ、小京都中村に夏の終わりを告げる風物詩となっています。



山路のコッキリコ

●10月中旬

四万十市山路地区に江戸時代から伝わる民俗芸能です。市の無形民俗文化財に指定されている伝統的な踊りで、2本の棒を使った独特の踊りです。



半家の秋祭り(花取り踊り・牛鬼)

●11月上旬

半家天満宮秋祭りは、沈下橋を、牛鬼やお神輿・花取り踊りの若者や子供達が練り歩きます。その後、境内で、花取り踊りが披露されます。



スジアオノリ漁

●12月上旬～3月下旬

河口付近で採れるスジアオノリは、香り、色、味も日本一とされています。川底から丹念に採取するアノリ漁。その風情は四万十川の冬の風物詩となっています。

今も残る原風景のなかで 自然に抱かれて ほっとするとき

四万十川観光遊覧船

四万十川の風景を楽しみ、風情あふれるひとときを味わうことができます。
定時に運行する船や、貸し切り船、予約お食事付き遊覧船、白い帆を張った舟母
などがあります。

定期船：1時間おきに船が出ます。 随時運行：いつでも船が出ます。
料理付遊覧も可能です。 詳細は直接お問い合わせください。
料金：大人2,000円(舟母2,500円) 小人(小学生)1,000円(舟母1,250円)
※川の状況により船が出ない場合がありますので、お電話にてご確認ください。

1 川の駅 カヌー館	☎0880-52-2121	四万十市西土佐用井	要予約
2 なっとく	☎0880-38-2918	四万十市田出ノ川	定期船 8:00~(4月~9月) 9:00~(10月~3月)
3 四万十の碧	☎0880-38-2000	四万十市三里	定期船 9:00~ (予約送迎あり [片道])
4 さこや	☎090-5147-4023	四万十市佐田	随時運行
5 舟母浪漫 松廣屋	☎090-9458-3644	四万十市入田平元	定期船



1



2



3



4



5



5月末~6月初旬にはホタル船も運行します。詳しくは四万十市観光協会へお問い合わせください。

各遊覧船乗り場は11・12ページの四万十川エンジョイマップに記載しております。



香山寺市民の森 (世界の藤の里)

市民公園として整備された香山寺山の一帯は、ハイキングや森林浴に最適なスポットです。園内には弘法大師ゆかりの香山寺があり、展望台からは、四万十川や中村の町並みを見渡せます。また、春には世界中の藤の花、32種約400本を見ることが出来ます。

住所 ■四万十市坂本974-1
開園時間 ■3月16日~9月30日 9時~18時30分
10月1日~3月15日 9時~16時30分



四万十カヌーとキャンプの里 かわらっこ

四万十川のほとり、豊かな自然に囲まれた四万十カヌーとキャンプの里。初心者でも気軽にカヌー体験もできます。
オートキャンプサイト26区画(流し台・給水施設)・カヌーツアー・スローラフト(フロートラフト)・四万十川ゆかりのレンタル・シャワー室・更衣室・コインランドリー・トイレ
有料/宿泊サイト使用15時~翌日の13時
一時使用10時~16時電話で予約受付
住所 ■四万十市田出ノ川24
TEL0880-31-8400
FAX0880-31-8401
休業日 ■10月1日~6月30日は毎週月曜日(祝日の場合は火曜日) / 7月1日~9月30日は無休
http://www.kawarakko.com/



平野・双海サーフビーチ

土佐西南大規模公園入口から車で5分の場所にあるサーフビーチのメッカ。
四国内はもちろん、全国から大勢のサーファーが訪れます。



四万十川野鳥自然公園

四万十川の河口付近にある野鳥の楽園。四季折々に水辺の野鳥に出会い、冬場は格好の観察ポイントとなっています。

住所 ■四万十市間崎1001-1



オートキャンプ場 とまろっと 土佐西南大規模公園

清流四万十川の河口、太平洋を眼下に臨むオートキャンプ場。施設も充実で、初心者でもOK!気軽にアウトドアを楽しめます。
キャンピングサイト22棟・テントサイト5サイト・フェンスサイト47サイト・総合管理棟(売店、喫茶、コインランドリー、シャワー)・多目的棟・炊飯棟3ヶ所・バーベキューサイト・トイレ・シャワー・イベント広場・遊具
住所 ■四万十市下田3548
ゲート開放 ■8時~21時45分
TEL0880-33-0101
FAX0880-33-0202
休業日 ■年中無休
http://www.tomarotto.com/
E-mail:camp@tomarotto.com



四万十川キャンプ場

四万十市街からも近い四万十川橋(赤鉄橋) 具同側上流部にあるキャンプ場。無料で利用でき、給水施設・移動式トイレ施設を完備。
利用届出先 ■四万十市公園管理公社
TEL0880-37-0608



安並水車の里

野中兼山が開発した用水路(四ヶ村溝)から水田に水を汲み上げるために造られたもので、水路でゆったりと回る水車の行列は、なんとも懐かしい素朴な風景です。
閑散期には水車が廻っていないことがあります。

住所 ■四万十市安並



四万十川のカヌー館

初心者向けのカヌー教室があり、インストラクターの指導で半日コースと1日コースの基本講習を受けることができます。館内では、世界のカヌーも展示しています。川の駅でもあり、四万十川ゆかりのレンタルも行っています。
住所 ■四万十市西土佐用井1111-11
TEL0880-52-2121
FAX0880-52-2424
開館時間 ■8時30分~17時30分
レンタルサイクル8時30分~17時
休館日 ■1月1日~1月3日
http://www.canoeakan.com/
E-mail:info@canoeakan.com



四万十楽舎

廃校舎を再活用した体験参加型の宿泊施設。イカダやカヌー、シュノーケリング体験もでき、農林漁業体験も企画しています。合宿や修学旅行、野外活動にも利用できます。
住所 ■四万十市西土佐用井408-1
TEL0880-54-1230
FAX0880-31-9788
休館日 ■原則として毎週水曜日、12月28日~1月4日(GW、7、8、9月は無休)
http://www.gakusya.info/
E-mail:shimantogakusya@gmail.com

まちを築いた歴史を訪ねる

今から約550余年前、一條氏が応仁の乱をさけて京都から下向し、京都に擬えて造られた町並みは基盤目状に広がり、祇園、京町、鴨川、東山などの地名があり「土佐の小京都」とよばれています。藩政時代には、山内一豊の弟・康豊が治め、後に3万石の中村藩が誕生しました。今なお一條時代、藩政時代の歴史の足跡が点在する四万十市。時のながれを、ゆっくりとのおんびりと歴史散策でお楽しみください。

土佐の小京都 中村



大文字の送り火(旧暦7月16日)



一條大祭(11月22日～24日)

《土佐一條家の歴史》

土佐一條家は、一條教房が応仁2年(1468年)、京都から所領であった幡多荘(現在の四万十市)に下向したことに始まります。二男の一條房家は、京都に戻らず在地領主になり、京都さながらのまちづくりを行いました。その後、房冬、房基、兼定と106年にわたって、公家大名としてこの地を治めたのです。



公家大名土佐一條氏の初代 一條房家(肖像画)

小京都とは

室町時代以降、各地で京都を真似た町づくりをし、古い町並みや風情が京都に似ていることから、「小京都」として各地で名づけられたまちの愛称です。

小京都と呼ばれる地域が集まる「全国京都会議」において3つの加盟基準が定められており、四万十市(旧中村)は全ての要件を満たす伝統ある小京都です。

①京都に似た自然と景観

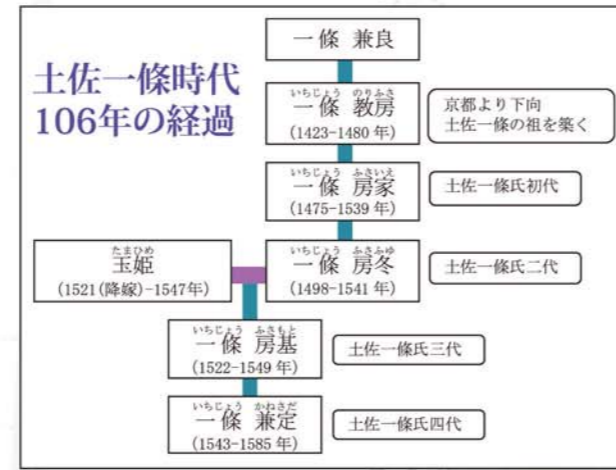
昭和21年の南海大地震で昔ながらの町並みはほとんど残されていませんが、基盤の目の町並みや、鴨川、東山など京都に見立てた地名が今も残っています。

②京都との歴史的なつながり

応仁の乱を避け、下向した公家の一條教房公が京をしのいで造られたまちです。

③伝統的な産業と芸能があること

大文字の送り火、一條大祭などの伝統行事が続けられています。



一條教房の墓

一條教房の墓 (P.15 A)

前関白一條教房は、(父は摂政、関白、太政大臣を歴任した一條兼良) 応仁2年(1468年)、京都から中村へ下向しました。文明12年(1480)に58歳で亡くなるまでの在13年間に、荘園を復活、中村を土佐の中心的商都として建設した功績は大きいものでした。教房の菩提寺である妙華寺は、ほぼ現在の中村高校正門付近にあったと推測されています。



不破八幡宮

不破八幡宮 (P.16 B)

文明年間(1469～1487)に、一條氏が京都の石清水八幡宮から勧請して幡多の総鎮守としたもので、本殿は三間社流造り、屋根はこけら葺き、室町時代の建築様式が色濃く漂っています。国の重要文化財に指定されています。



玉姫の墓

玉姫の墓 (P.15 C)

玉姫は伏見宮邦高親王王女で、土佐一條家第二代房冬の夫人です。大永元年(1521年)降嫁のため土佐に下向しました。玉姫様が嫁がれた6月22日と亡くなった8月22日にちなみ、地元の商店街婦人部では毎月22日を玉姫様の日とするなど今でも市民に親しまれています。



一條神社

一條神社 (P.15 D)

文久2年(1862年)、中村御所跡と伝わる一画に、中村の文化・経済の発展に尽くした土佐一條氏の遺徳を偲ぶ群民によって建立された神社です。境内には、御化糞の井戸など一條氏ゆかりの旧跡が残されています。



御化糞の井戸

《市街地エリアでの歴史探訪》



中村城跡

中村城跡 (P.15 E)

中村城跡は、為松山頂にあった4つの城の総称で、連立式の城郭であったと考えられています。ここに残っている石垣は、昭和40年に発見されたもので、山内2万石2代藩主山内政豊(別号良豊)時代の慶長18年(1613年)、新たに中村城として修復された時のものだと考えられています。



山内政豊(良豊)の墓

山内政豊(良豊)の墓 (P.15 F)

初代藩主である康豊の二男で寛永6年(1629年)に亡くなった政豊は、中村山内家の第2代当主でした。葬られた妙因寺は現在の上小姓町の山麓にありましたが、明治4年(1871年)に廃寺になってしまいました。今では、石段の上に政豊の墓が残されています。



四万十市立郷土資料館 リニューアル一部オープン (1・6階)、平成31年2月全館リニューアルオープン

四万十市立郷土資料館 (P.15 G)

中村城跡(為松公園)の一画に建つ城の形をした歴史資料館。天守閣風の館からは、四万十川、東山を臨み、市街地を一望することができます。館内には、一條氏ゆかりの物や七星剣、幸徳秋水の遺品など幡多郷土のさまざまな資料を展示しています。また、為松公園は、桜の名所でもあります。有料/8時30分～17時(入館は16時30分まで) 休館日12/31～1/1 TEL0880-35-4096



南仏上人座像

金剛福寺(土佐清水市足摺岬)の興隆に尽力した僧で、その木像は高知県指定文化財になっています。香山寺山の麓の南仏堂に祀られていたもので、郷土資料館に保管されています。

一宮神社 七星剣

一宮神社(四万十市間崎)に古くから伝承される由来不明の宝剣。銀象嵌の文様は北斗七星を示すといわれています。七星剣は、四天王寺や法隆寺に伝わるものと共に数少ない貴重な古剣であり、他のものが片刃であるのに、一宮神社の七星剣は両刃であり、極めて珍しいものであり、現在は郷土資料館に保管されています。



太平寺

太平寺 (P.16 H)

南北朝時代の文和年間(1352-1356)に、海峯性公尼が四国巡拝の泉蔵覚雲の助けにより開いた寺で、二人の座像は室町時代の肖像彫刻の傑作とされ、国の重要文化財に指定されています。



幸徳秋水

1871年～1911年 →幸徳秋水の墓 (P.15 I)

幸徳秋水は本名、伝次郎。明治4年(1871)に中村の豪商、俵屋に生まれました。幼少から秀才と言われ、明治20年(1887)に上京、林有造の書生となり、やがて中江兆民に師事、万朝報社などの新聞記者として活躍しました。以降も社会主義運動に挺身し、『社会主義神髓』等数多くの著書を残しています。明治44年(1911)、いわゆる大逆事件の首謀者とみなされ、死刑に処せられました。近年、社会主義思想家としての評価を見直す声が高まり、市議会は平成12年12月議会に於いて「幸徳秋水を顕彰する決議」を採択し約90年を経てその名誉が回復された。命日にはこの地で墓前祭が行われています。



樋口眞吉

1815年～1870年 →樋口眞吉の墓 (P.15 J)

文化12年幡多郡中村(現四万十市中村小姓町)の郷土(足軽)の家に生まれる。19歳で学問に志し遠近鶴鳴に学び、のち諸国を遊歴して剣術・槍術・砲術を修行。23歳のとき筑後柳川の大石神陰流に入門し、印可(免許)を受け帰郷後、中村に家塾を開き、門弟は1,000人に及ぶ。幡多・香我美郡及び高知城下町奉行の下役を歴任。土佐西部の勤王党の盟主として知られ、藩主の上京に扈從。武市瑞山の下獄後、勤王党の善後策協議には自重論を唱えた。戊辰戦争に従軍、凱旋後留守居組に昇進。明治3年大納言徳大寺家の公務人となったが同年6月4日、東京で病没。享年56歳。



トンボ王国

(トンボ自然公園)
—四季の花咲くトンボの楽園—
三大特長

- ①世界最初のトンボ保護区：1985年から整備が始まった、世界初の本格的トンボ保護区。
- ②トンボの種類数が日本一：整備舞台の池田谷（約50ha）で、これまでに77種を記録。
- ③四季の花が充実：四季を通し、スイレンやハナショウブなどの花が水辺を彩ります。

スイレン池とショウジョウトンボ

トンボ王国の楽しみ方ベスト3



- ①トンボウォッチング
3月中旬から12月下旬まで、観察や撮影が容易く行えます。
- ②花ウォッチング
GWのカキツバタ、初夏の花菖蒲、夏期のスイレンは圧巻です。

ハナショウブ



- ③自然体験メニュー
遠足や修学旅行など団体には、生き物さがしゲームとジャブ池ミニ水族館（要予約）、ご家族や個人の方には、ザリガニ釣りや学遊館クラブ、7月最終日曜日に開催される親子トンボ捕り大会がおすすです。

*トンボが飛び交う水辺を、レジャーセンターと感じられる人を増やしていくことが、トンボ王国の活動理念です。

生き物さがしゲーム(レベル5)



ギンヤンマ



ショウトンボ



ザリガニ釣り

四万十川学遊館あきついお

—トンボ(あきつ)と魚(いお)の展示館—

四万十川学遊館の楽しみ方ベスト3



- ①展示生物から国際色を知る
世界中のトンボ約1000種、3000点を含む世界の昆虫標本約2500種5000点を常設展示。

とんぼ館



さかな館

- ②魚の生息分布から
四万十川の今を知る
常時約130種を飼育展示している四万十川水系の魚が、四万十川の今を教えてください。



ピラルク



メダカすくい



蛇紋岩

開館時間■9時～17時 駐車場■有
休館日■月曜日(祝祭日の場合は翌日、春休、GW、夏休冬休は無休)
入館料■大人(18歳以上)860円 団体680円
中高生430円 団体340円 小人(4歳以上小学生以下)320円 団体250円(団体20名以上)

四万十川学遊館あきついお

- ③充実の体験メニュー
遠足や修学旅行など団体には、推理ゲーム(要予約)、ご家族や個人の方にはピラルクのエサやり、金魚すくいのボイを使うメダカすくい、トンボ王国グッズがもらえる3択10問のトンボ王国クイズ、11月の全日本トンボフォトコンテスト人気投票、毎日イベント四万十川の蛇紋岩磨き&ビーズトンボの携帯ストラップ作り(要実費)など、いかがでしょうか。

*四万十川学遊館あきついおの収益金はすべて、トンボ保護区の維持管理と、環境学習推進のために活用しています。

住所■四万十市具同8055-5 TEL0880-37-4110 FAX0880-37-4113 <http://www.gakuyukan.com> E-mail:shimanto@gakuyukan.com



四万十いやしの里

四万十いやしの里

土佐西南大規模公園内、清流四万十川が太平洋へと躍り出る河口を見下ろす丘の上にある「四万十いやしの里」。ここでは、「四万十いやしの湯」や「レストラン山川海」などがあり、人と環境にやさしく、「気」のエネルギーを活かした空間が広がっています。
住所■四万十市下田3363
TEL0880-31-5111 FAX0880-31-5112
<http://www.shimanto-iyashinosato.com>

レストラン山川海

日本最後の清流四万十川が育む恵みはもちろん、山里の幸、黒潮躍る太平洋の幸と、四季の恵みをふんだんに活かした料理の数々。自然で採れたものはもちろん、素材へのこだわり、ただ美味しいだけでなく身体にやさしいものを心がけています。
TEL0880-31-5811
営業時間■昼食11時30分～14時
夕食17時～21時
(ラストオーダー20時30分)
※営業時間に変更させて頂く場合がございます。



温泉・薬湯風呂 海水露天風呂

四万十いやしの湯

温泉はもちろん、漢方の薬湯、遠赤外線式のサウナ風呂、雄大な太平洋から汲み上げた海水露天風呂を、大自然の風景や風を感じながら、心ゆくまで楽しむことができます。
営業時間■4月～10月 6時～22時
11月～3月 6時30分～22時 (受付21時30分まで)
入浴料■大人(高校生以上)680円 子供(中学生以下)340円 ※20人以上は団体割引あり
湯上がりには、床下に炭を敷き詰めた「なごみの間」や小鳥のさえずりや潮騒を体感しながらリラックスできる「いやしの間」、体調チェックができる「診の間」、気功や太極拳の研修も可能な「太極の間」、「気の間」、「学の間」など、いやしをテーマにそれぞれの時が過ごせます。



ホテル星羅四万十

ホテル星羅四万十

四万十川を見下ろす高台にあり、自然に包まれたロケーションも最高。名物料理は、四万十川のアユや川エビ、四万十牛の焼き肉など、自然の恵みをたっぷりと味わえます。
住所■四万十市西土佐用井1100
TEL0880-52-2225 FAX0880-52-2004
入浴時間■7時～10時 16時～22時
土・日・祝日は11時～14時の間も入浴できます。
入浴料■大人(中学生以上)800円・子供(小学生以下)400円
レストラン■8時～21時(ラストオーダー20時15分)
<http://www.seirashimanto.com/>
E-mail:mail@seirashimanto.com



レストラン星の郷



温泉浴場

四万十天文台

旧西土佐村は、旧環境庁から「星空の街」に認定されるほど星がきれいに見える里。平成25年4月にリニューアルした4mの観測ドームには、36センチの反射望遠鏡があり、専門員が星の楽しさを伝えてくれる。
(原則、展望希望日の前日までに予約)

住所■四万十市西土佐用井1110
お問合せ ホテル星羅四万十
TEL0880-52-2225
展望時間■午後8時～9時(1日1回)
休刊日■毎週水曜日
店員■1回10人程度
利用料金■大人(高校生以上)510円
子ども(小中学生)300円
※幼児は無料

生活体験施設 峰半家の家ほか

家族連れやグループ、合宿にも使える一軒家が西土佐エリアに軒かあります。炊事施設もある古民家を快適に改造しています。民家を一軒まるごと貸し切りで、田舎暮らしを満喫しましょう。
お問合せ カヌー館
TEL0880-52-2121 FAX0880-52-2424



四万十天文台

四万十川 エンジョイ マップ

四万十川りんりんサイクル
ターミナル
トイレ
休憩所

四万十川観光遊覧船

1 川の駅 カヌー館	☎0880-52-2121
2 なっとく	☎0880-38-2918
3 四万十の碧	☎0880-38-2000
4 さこや	☎090-5147-4023
5 舟母浪漫 松廣屋	☎090-9458-3644





風を感じながら、のんびりとサイクリングを楽しもう！ 気軽にレンタサイクル

四万十川レンタサイクル

トンボ公園や佐田沈下橋など4~5時間くらいの観光にぴったり！

<シティサイクル/マウンテンバイク>
5時間以内:1,000円
24時間 :1,500円

<電動アシスト付自転車(ナビチャリ付)>
5時間以内:2,000円
※17:30までに返却



【便利なナビチャリ使ってね】
【ナビチャリとは】
音声ナビ&ガイド端末「ナビチャリ」と電動アシスト自転車を組み合わせたレンタサイクルサービスです。音声による道案内・観光ガイドをお楽しみ頂けます。

四万十川りんりんサイクル

中村~江川崎間、約40km。
大自然四万十川をたっぷり味わいながらの移動手段に！

<料金>
当日(17:00まで) 1,500円
24時間 2,000円
マウンテンバイク(1台)
(延長料 200円/1時間)

<営業時間> AM8:30~PM5:00

●お問合せ カヌー館
TEL0880-52-2121

<7つのターミナルのどこでも、借りて、返して、自由自在>

江川崎駅 (四万十川ふるさと案内所) TEL0880-52-1984
カヌー館 TEL0880-52-2121
四万十楽舎 TEL0880-54-1230
口屋内「しゃえんじり」 TEL0880-54-1477
カヌーとキャンプの里 かわらっこ TEL0880-31-8400
新口イ্যালホテル四万十 TEL0880-35-1000
四万十市観光協会 TEL0880-34-1555

H 一條神社

文久2年(1862)中村御所跡と伝わる一画に、中村の文化・経済の発展に尽くした土佐一條氏の遺徳を偲ぶ郡民によって建立された神社です。境内には、化粧の井戸など一條氏ゆかりの旧跡が残されています。

I 四万十市立郷土資料館

中村城跡の一画に建つた歴史資料館。館からは四万十川や市街地を一望することができます。館内には一條氏ゆかりの幸徳秋水の遺品などさまざまな資料を展示。 ※リニューアル 一部オープン

J 安並水車の里

野中兼山が開発した水路(四ヶ村溝)から水田に水を汲み上げるために造られたもので、水路でゆったりと回る水車の行列はなんとも懐かしい素朴な風景です。

K 四万十市立中央公民館

高知県では2017年3月4日から「志国高知 幕末維新博」として、幕末をはじめ歴史資源の魅力にスポットをあてたキャンペーンを展開しており、四万十市立中央公民館では「しまんと特別企画展」が行われています。

しまんとトロリーバス

市内の観光周遊に便利な「しまんとトロリーバス」が3月より志国高知幕末維新博開催にあわせて運行中です。1日500円(小学生以下半額・乳幼児無料)で各停留所にて乗り降り自由。市内観光にぜひご利用ください。

【運行日】GW、夏休み、冬休み、3月(土日・21・22日)
【停留所】中村駅・中央公民館(しまんと特別企画展会場)・市役所玄関前・新口イ্যালホテル四万十前・郷土資料館前・佐田沈下橋・一条通2丁目・中村プリンスホテル前・トンボ自然公園

◎各ターミナルで借りて・返して、自由自在のレンタサイクル◎
トロリーバスと合わせて市内観光をお楽しみください。

【料金/マウンテンバイク】
5時間以内:1,200円
24時間:1,700円

【ターミナル】
・四万十市観光協会
・新口イ্যালホテル四万十
・中村プリンスホテル
・トンボ自然公園

レンタル着物でまち歩き

KIMONO LOI LOI きものロイロイとは？
四万十市観光協会Aで借りた着物を、地元の呉服店で美しく着付けてもらい、土佐の小京都散歩をお楽しみいただくレンタル着物サービスです。
夏季/浴衣レンタル(5月~10月)
冬季/着物レンタル(11月~4月)
8:30~16:00 ※男性用もあります。
●お問合せ 四万十市観光協会
TEL0880-34-1555



B 不破八幡宮

文明年間(1469~1487)に一條氏が京都の石清水八幡宮から勧請して幡多の総鎮守としたもので、本殿は三間社流造り、屋根はこけら葺き、室町時代の建築様式が色濃く残っています。国の重要文化財。

C 赤鉄橋

四万十川橋(赤鉄橋)は大正15年に完成した、四万十市 中村地区の中心部にある橋です。河口から約9kmの地点に架かる鉄橋です。

D トンボ自然公園

世界初のトンボ保護区では、トンボがこれまでに77種が見つかっています。種類密度日本一を誇っています。木々の緑と花々に抱かれた園内の遊歩道では、春早から秋遅くまでトンボを見ることができます。

E 1,000万本の菜の花の森

四万十川沿いにつづく約2kmのヤナギの自然林。その足元を菜の花が真っ黄色に染めます。川の青・ヤナギの新緑・菜の花の黄色と、四万十川の春が満喫できます。

F 四万十川桜づつみ公園

入田地区内の堤防に桜を植栽。最後の清流「四万十川」沿いにあり、桜と川の両方の景観が楽しめる。オスメのスポットです。

G 佐田沈下橋

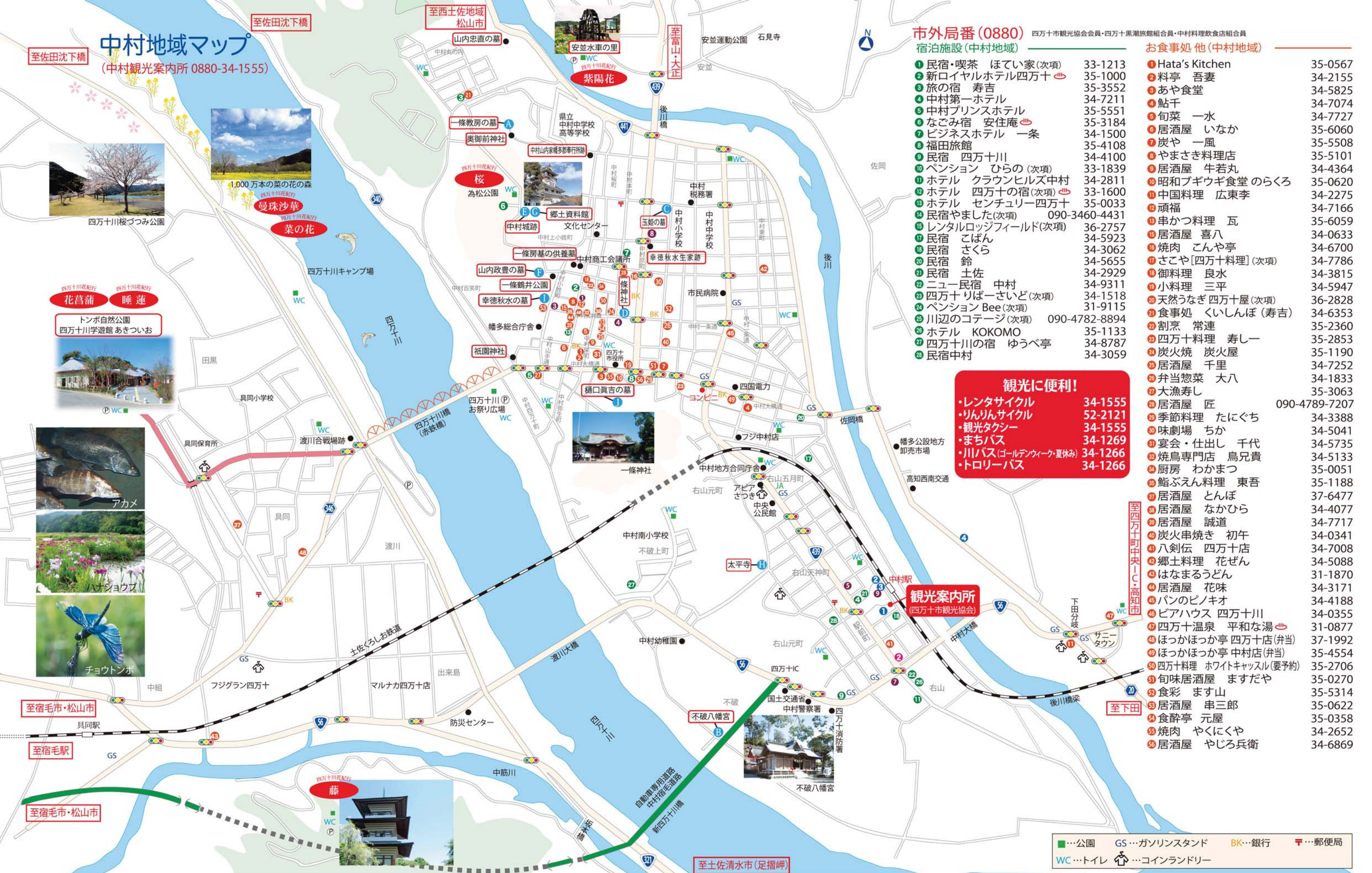
四万十川で一番下流にあり、最長の沈下橋です。市内には、他に、三里、高瀬、勝間、口屋内、岩間、長生、中半家、半家の沈下橋があり、いずれも川と人との関わりの感じられる風景が見られます。

A 観光案内所

・幡多地域の総合観光案内
・レンタサイクル
・四万十川観光遊覧船チケット販売
TEL0880-34-1555

中村地域マップ

(中村観光案内所 0880-34-1555)



市外局番 (0880)

宿泊施設 (中村地域)

- 1 民宿・喫茶 ほてい家(次項) 33-1213
- 2 新ロイヤルホテル四万十 35-1000
- 3 旅の宿 寿吉 35-3552
- 4 中村第一ホテル 34-7211
- 5 中村プリンスホテル 35-5551
- 6 なごみ宿 安住庵 35-3184
- 7 ビジネスホテル 一条 34-1500
- 8 福田旅館 35-4108
- 9 民宿 四万十川 34-4100
- 10 ペンション ひらの(次項) 33-1839
- 11 ホテル クラウンヒルズ中村 34-2811
- 12 ホテル 四万十の宿(次項) 33-1600
- 13 ホテル センチュリー四万十 35-0033
- 14 民宿やました(次項) 090-3460-4431
- 15 レンタルロッジフィールド(次項) 36-2757
- 17 民宿 こばん 34-5923
- 18 民宿 さくら 34-3062
- 20 民宿 鈴 34-5655
- 21 民宿 土佐 34-2929
- 22 ニュー民宿 中村 34-9311
- 23 四万十りばーさいど(次項) 34-1518
- 24 ペンション Bee(次項) 31-9115
- 25 川辺のコテージ(次項) 090-4782-8894
- 26 ホテル KOKOMO 35-1133
- 27 四万十川の宿 ゆうべ亭 34-8787
- 28 民宿中村 34-3059

お食事処 他 (中村地域)

- 1 Hata's Kitchen 35-0567
- 2 料亭 吾妻 34-2155
- 3 あや食堂 34-5825
- 4 鮎千 34-7074
- 5 旬菜 一水 34-7727
- 6 居酒屋 いなか 35-6060
- 7 炭や 一風 35-5508
- 8 やまさき料理店 35-5101
- 9 居酒屋 牛若丸 34-4364
- 10 昭和ブギウギ食堂 のらくろ 35-0620
- 11 中国料理 広東李 34-2275
- 12 頑福 34-7166
- 13 串かつ料理 瓦 35-6059
- 14 居酒屋 喜八 34-0633
- 15 焼肉 こんや亭 34-6700
- 16 さこや[四万十料理](次項) 34-7786
- 17 御料理 良水 34-3815
- 18 小料理 三平 34-5947
- 19 天然うなぎ 四万十屋(次項) 36-2828
- 20 食事処 くいしんぼ(寿吉) 34-6353
- 21 割烹 常連 35-2360
- 22 四万十料理 寿しー 35-2853
- 23 炭火焼 炭火屋 35-1190
- 24 居酒屋 千里 34-7252
- 25 弁当惣菜 大八 34-1833
- 26 大漁寿し 35-3063
- 27 居酒屋 匠 090-4789-7207
- 28 季節料理 たにくち 34-3388
- 29 味劇場 ちか 34-5041
- 30 宴会・仕出し 千代 34-5735
- 31 焼鳥専門店 鳥兄貴 34-5133
- 32 厨房 わかまつ 35-0051
- 33 鮨ぶえん料理 東吾 35-1188
- 34 居酒屋 とんぼ 37-6477
- 35 居酒屋 なかひら 34-4077
- 36 居酒屋 誠道 34-7717
- 37 炭火串焼き 初午 34-0341
- 38 八剣伝 四万十店 34-7008
- 39 郷土料理 花ぜん 34-5088
- 40 はなまるうどん 31-1870
- 41 居酒屋 花味 34-3171
- 42 パンのピノキオ 34-4188
- 43 ピアハウス 四万十川 34-0355
- 44 四万十温泉 平和な湯 31-0877
- 45 ほっかほっか亭 四万十店(弁当) 37-1992
- 46 ほっかほっか亭 中村店(弁当) 35-4554
- 47 四万十料理 ホワイトキャッスル(要予約) 35-2706
- 48 旬味居酒屋 ますだや 35-0270
- 49 食彩 ます山 35-5314
- 50 居酒屋 串三郎 35-0622
- 51 食酔亭 元屋 35-0358
- 52 焼肉 やくにくや 34-2652
- 53 居酒屋 やじろ兵衛 34-6869

観光に便利!

- ・レンタサイクル 34-1555
- ・りんりんサイクル 52-2121
- ・観光タクシー 34-1555
- ・まちバス 34-1269
- ・川バス(コールデソウイク・夏休み) 34-1266
- ・トロリーバス 34-1266

観光案内所

(四万十市観光協会)

- 公園 GS ガソリンスタンド BK 銀行 郵便局
- WC トイレ ☺ コインランドリー

文化・公園施設

- 四万十川キャンプ場 37-0608
- 四万十市立図書館 35-2923
- 安並運動公園 34-2071
- 四万十市立中央公民館 34-7311
- 四万十市立文化センター 35-4887
- 四万十市立郷土資料館 35-4096

交通

- 高知西南交通 34-1266
- 中村駅 35-4961
- 鈴ハイヤー 34-2413
- 平和観光タクシー 34-1414
- 安全ハイヤー 35-3319

緊急時

- すくもハイヤー中村 34-1313
- 中村ハイヤー 35-2188
- 四万十市立市民病院 34-2126
- 中村警察署 34-0110
- 四万十消防署 34-5881

アクティビティ

- ① withRIVER 49-0119(次頁)
- ② シーサークル 0120-760-092

レンタカー・レンタサイクル

- ① (株)トヨタレンタリース西四国中村店 35-6200
- ② ニッポンレンタカー四国中村営業所 34-2421
- ③ 駅レンタカー中村営業所 34-6696
- ④ レンタカー四万十 34-2350

おみやげ

- ① 右城松風堂 34-6161
- ② 加用物産(次項) 35-2380
- ③ 地酒 酒蔵 ことぶきや 35-2531
- ④ 泰作さん本舗 藤家(本店) 35-2920
- ⑤ 林鯉節店 34-7333
- ⑥ 泰作さん本舗 藤家(古津賀店) 次項 34-3533
- ⑦ 物産館サンリバー四万十 34-5551
- ⑧ マルパン醤油 35-2238
- ⑨ 中村駅売店 35-4961
- ⑩ 地場産品直売所 彩市場(次項) 31-5500

平成30年5月改訂

西土佐地域マップ

(西土佐観光案内所 0880-52-2121)

至四十町中央IC・高知市

市外局番(0880)

- 観光・公園施設他**
- ① ふれあいホール 52-1110
 - ② 四万十天文台 52-2225
 - ③ 四万十・川の駅「カヌー館」 52-2121
 - ④ 四万十川ふるさと案内所 52-1984
- お食事・おみやげ他**
- ① 農家レストランしゃんじり 54-1477
 - ② 岩城食堂 52-1172
 - ③ ストロベールSANKANYA 31-6474
 - ④ 道の駅よって西土佐 52-1398

- 宿泊施設(西土佐地域)**
- ① 寿荘 52-1049
 - ② 郷の家 52-2121
 - ③ 四万十楽舎 54-1230
 - ④ 岩間の家 52-2121
 - ⑤ パンガロー 52-2121
 - ⑥ ホテル星羅四万十 52-2225
 - ⑦ 峰半家の家 52-2121
 - ⑧ 民宿こんびら 52-1313
 - ⑨ 民宿せんば 54-1002
 - ⑩ 民宿にしとさ 52-1469
 - ⑪ 百々世庵 52-2121
 - ⑫ 旅館はまだ 52-1008
 - ⑬ ログハウス 52-2121
 - ⑭ 白皇の水景色 54-1325
 - ⑮ 森のコテージ 56-1229
 - ⑯ なかのかわ・ふるさと 52-2121
 - ⑰ 民宿あさだ 52-2121
 - ⑱ 民宿喜多屋 52-2788
 - ⑲ しまんと「Base」 52-2121
 - ⑳ やまびこ 31-9550

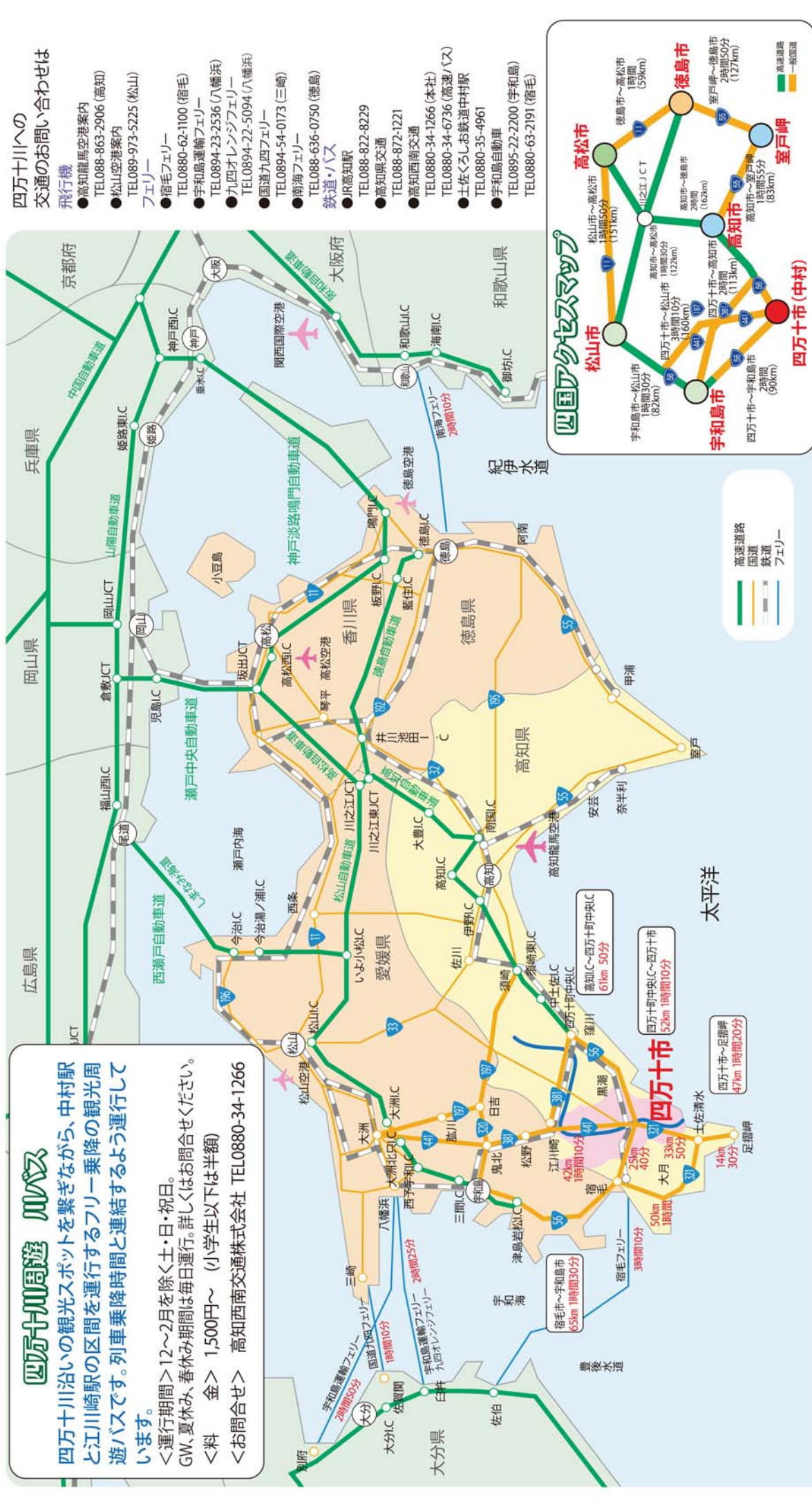
- 交通**
- 西土佐交通(バス) 52-1150
 - りんりんサイクル 52-2121
- 緊急時**
- 江川崎駐在所 52-1006
 - 消防分署 52-1143
 - 西土佐診療所 52-1011



江川崎駅	約1時間10分	黒潮町	約15分
カヌー館	約1時間10分	土佐清水市	約40分
黒尊渓谷	約1時間30分	足摺岬	約1時間20分
カヌーとキャンプの里かわらっこ	約40分	宿毛市	約40分
佐田沈下橋	約20分	大原村	約40分
トンボ自然公園	約10分	高松市	約2時間
安並水車の里	約10分	松山市	約3時間30分
オートキャンプ場とまろっと	約20分	高松市	約3時間30分
平野サーフビーチ	約20分	徳島市	約4時間
大文字の送り火	約20分		

至富山地域
下古尾・竹屋敷・上古尾・大西ノ川
大用・小西ノ川・住次郎・片魚・第六大屋敷・三ツ又

四万十川周遊バス
四万十川沿いの観光スポットを繋ぎながら、中村駅と江川崎駅の区間を運行するフリー乗降の観光周遊バスです。列車乗降時間と連結するよう運行しています。
＜運行期間＞12～2月を除く土・日・祝日。
GW、夏休み、春休み期間は毎日運行。詳しくはお問合せください。
＜料金＞1,500円～(小学生以下は半額)
＜お問合せ＞高知西南交通株式会社 TEL0880-34-1266



陸の交通(公共機関)

岡山	特急南風	3時間5分	35分
松山	特急	1時間30分	30分
足摺	高知西南交通バス(京都近畿バス)	1時間	1時間
京都	夜行高速バス(京都近畿バス)	06:00-16:31	06:00-16:31

陸の交通(車)

所要時間	約30分	約50分	約30分	約30分
所要距離	75km	70km	52km	52km
道路種別	高速道路	高速道路	高速道路	高速道路
ルート	岡山-松山	松山-高松	高松-徳島	徳島-岡山

海の交通

佐伯港	高知西南交通	2時間25分	2時間
白井港	宇和島運輸フェリー	1時間50分	1時間
別府港	国道九四フェリー	1時間10分	1時間
佐賀崎港	南海フェリー	2時間10分	2時間

空の交通

東京	1時間30分
名古屋	1時間5分
大阪	50分
福岡	55分